



2017年4月1日  
**第604号**  
 1部10円(組合員は組合費を含む)  
 郵便振替00960-7-117274  
 Tel (06)4793-0633 Fax(06)4793-0644 E-mail: info@ewaosaka.org http://www.ewaosaka.org

発行 大阪教育合同労働組合  
 Education Workers and Amalgamated Union Osaka(EWA)  
 発行人 大橋 裕子  
 連絡先 大阪市中央区北浜東1-17 8F

# 岸和田支援学校 非常勤看護師に不当な雇止め!

府立岸和田支援学校に勤務する非常勤看護師3名が、2月24日、校長から2016年度末での「雇用期間満了通知」を送付されました。組合員である3名は、それぞれ同校に4~7年勤務をしており、雇止め通知を受けるまでの経過などが非常に不透明であるため、組合は即刻、校長に団体交渉を申し入れました。



団交は白熱し長時間に及んだ

### 団交から逃げる校長

### 斥けは教育庁に

そもそも、校長でなければ説明できないほど、今回の雇止めに至る経緯は極めて不透明です。非常勤看護師を5名配置するなか、2017年度は1名を常勤化したいという校長に対して、組合員3名は自身の専門的な知識、経験に基づき考えを述べました。すると校長

は、明確にその場で意見を述べなかつた他の非常勤看護師に「水面下で打診」し、1名の常勤を2名に増員させ、あろうことか3名の組合員に突然、雇止め通告を行ったのです。団交で校長に成り代わって回答をする支援教育課は、所詮、校長の発言を繰り返すだけであり、組合が追及する雇止めの根拠については回答できませんでした。

### パワハラ調査は

そんなに安易なものだったのか? また、組合員たちは雇止めだけではなく、残る2名の看護師に対するパワハラ「加害者」としての嫌疑をかけられ、看護師業務から外され、職場内で常に監視がつけら

れた状態に追い込まれています。支援教育課は、「被害者」との動線を分けることを校長に指示したと回答していますが、明らかに逸脱した行為が行われていました。組合は、今までパワハラ被害の案件を教育庁に調査要求し、取り組んできたことがあります。調査途中と言いつつここまで「被害者」に「忖度」した教育庁は初めてです。管理職のパワハラには甘い姿勢が現れています。

ますます疑惑が深まるばかりのこの雇止め事件について、組合は次回団交で明らかにするよう要求しています。次回の報告もお楽しみに。  
 酒井さとえ(書記長)

# 講師雇用継続の闘い報告集会開く!!!



交を重ねる中で常勤講師、臨時主事等の雇用が確定していきましたが、校種、教科により希望が実現していない部分があり団交を継続しています。

大阪、吹田、高槻、豊中、南河内、その他の支部では継続雇用が確保されました。臨時主事の雇用も早い時期に継続が確定しました。

### 非常勤講師が未確定

おおかたの常勤講師の雇用継続が確定していく中で、3月24日現在、非常勤講師の雇用がまだ確定していません。報告の後、交渉代表団が府教委に入り非常勤講師の雇用継続について回答を求めました。

### 府教委は雇用責任を果たせ!

府教委は「内申が上がってきていない段階では答えられ

ない」として回答を拒否しましたが、代表団の追及に対して、「状況を調べ組合に報告する」と回答しました。

### 府教委は高裁判決を守れ!



府教委は組合との雇用継続要求団交には応じていますが「講師の雇用は行政の任用行為であり校長、市教委から内申が上がって辞令を出して回答する」として団交での回答を拒否しています。組合は、「雇用継続は前提であり、団交は次年度の勤務について校

- 2017年度 新執行部体制
- 執行委員長 大橋裕子 (本部)
  - 副執行委員長 高田晴美 (門真守口支部)
  - 書記長 酒井さとえ (高校支部)
  - 書記次長 岸本伸一 (高校支部)
  - 執行委員 豊嶋登 (八尾中河内支部) 増田俊道 (高校支部) 岡本洋之 (睦学園支部) Rube Redfield (大経大支部) 田辺岸代 (大阪支部) 村上淳一 (ウィザス支部)
  - 会計監査委員 新美益子 (エール支部) 永岡一成 (豊中支部) 半澤慎次 (南河内支部)

3月24日、府教委前で2017年度臨時職員・講師雇用継続闘争の報告集会が開かれました。寒風が吹きすさぶ中、当該組合員をはじめ多くの組合員が参加しました。

### 堺市教委との団交継続中!

今年の雇用継続闘争は、大阪市、堺市の権限移譲が進められる中で闘われました。堺市では新しく加入した組合員の雇用継続を中心に闘われました。市教委に雇用継続要求書を提出し、本部も入って団

種、勤務先、勤務内容等についての交渉であり年度内に回答がないと意味がない。それが高裁判決の内容である」と辞令発令時ではなく団交での回答を求めています。  
 豊嶋登(執行委員)

# 池北高校 「君が代」処分を撤回させる会第3回総会

## 「森友学園問題」も語られる ~やっぱり大阪の教育行政はやばすぎるだろ~

3月20日、千里文化センターにおいて「池北高校 『君が代』処分を撤回させる会」（通称「まっすんサポーターズ」）第3回総会が開かれました。組合員である増田さんが2013年3月の卒業式で「君が代」斉唱時に不起立を行ったことに府・府教委が戒告処分を行ったことを発端に結成された会です。



増田組合員からの報告

に立ち、増田組合員の日頃の教育活動が優れたものであったことなどが証言されました。しかし、人事委員会は戒告処分を証人するとの判決を2016年11月に出しています。並行して行っている大阪地裁での処分取消も進んでいますが、今までの同種訴訟に対する判

決を見れば、厳しいたたかいであることなども報告されました。

原告である増田組合員からは、人事委員会において「良い先生」であったのにと強調されることが「うっとうしい」と複雑な気持ちをこぼされましたが、今の荒廃した教育現場において「化石」のように立派な存在だと支援者からの応答がありました。

### 木村真豊中市議から 森友学園問題の報告も

また、「森友学園問題」がクローズアップされる発端となった国有地の売却価格非公表を地裁に訴えた豊中市議

木村真さんの興味深い裏話もあり、集会参加者たちはおおいに沸きました。

まさに対極にある教育問題に、方や多くの政治家が関与し支援し、一方、「君が代」不起立では「極悪人」の扱いです。おかしいことをおかしいと言いつけることでこそ明らかにできる、再び思いを奮い立たせられる集会でした。



木村豊中市議からの森友学園報告

酒井さとえ(書記長)

厳しい闘いにも諦めることなくはじめに、人事委員会および戒告処分取り消し訴訟を担当している二人の弁護士からこの間の動きについて報告が行われました。人事委員会では池田北高校の元校長も証人

# 17春闘総行動 森友学園問題で府教委私学課に申し入れ

3月17日、おおさかユニオンネットワーク主催による春闘総行動が取り组まれました。

脱法的な派遣契約を交わし、契約解除を理由に、3月末で外国人労働者を解雇する、NTTマーケティングアクトから、この日の行動はスタートしました。



組合書記長を3月末で指名解雇にするYMCA、職員への入れ墨調査問題や、介護保険のサービス低下・利用者の負担増を進める大阪市、2年連続のベア、時給引き上げ要求にゼロ回答の日本郵政、凶暴な社長が社員に暴力を振るいまくる宝塚の産廃業社・海田工業株式会社、2010年大晦日に



全参加者が見守る中での申し入れ 参加者からは怒りの声も！

165名のパイロット・CAを不当に解雇したJALに抗議・申入行動を行いました。

### 森友学園事件で私学課に申入

教育合同は、まず府教委私学課に森友学園問題について申し入れました。失効・否定が国会で決議されている教育勅語を教えている塚本幼稚園は、日本国憲法・教育基本法・学校教育法に違反しているので認可を取り消すこと、森友学園問題の解決に向けて、大阪府および大阪府教育庁が主体的に動いてこなかったことにより、この問題が国民的な

大問題に拡大したことに關して責任をとることを要求し、3月31日までの文書回答を求めました。

松井府知事は、「忖度」したことを居直り、全てを国や私学課職員の責任にして、自分は逃げ切ろうという態度が見え見えますが、問題の多い森友学園に対しホイホイと「認可適当」と答申したのは、

当時、許認可権があった松井府知事です。教育合同は今後も、松井府知事の責任を徹底して追及していきます。

その後、教職員人事課に対し、この間継続している講師・臨時職員継続雇用団交を尊重し、組合員の雇用状況について組合に回答することを強く要求しました。大阪府・府教委との闘いは、今年も続きます！ 大椿裕子(執行委員長)

## 当面の日程

- 4月8日(土) 18時半 住まい情報センター検証！「瑞穂の國記念小學院」問題 市民集会 報告：木村真さん(豊中市議)
- 4月18日(火) 14時半 大阪高裁 「君が代」不起立減給処分取消訴訟第2回控訴審



産経新聞社御中  
職場にある貴紙をとても興味深く拝読しています。朝日新聞の慰安婦問題報道についての貴紙の筆

鋒は歯に衣を着せぬものでした。さて、森友学園問題。貴紙はかつて籠池理事長を絶賛していましたね。今ではちゃっかり朝日に便乗。一体どうしたのですか？